

2019. 7. 19 配布



報告書 2019

〈とき〉 2019年5月16日(木)
17日(金)
18日(土)
19日(日)

〈ところ〉 十日町市内
きもの関連企業12社

十日町きものGOTTAKU実行委員会

報告書

もくじ

はじめに

1	活動の経過
2	開催実績
2- (1)	開催スケジュール
2- (2)	工場見学実績
2- (3)	見学者アンケート結果
3	関連行事
4	各工場の見学風景
5	広報活動及び掲載等実績
6	実行委員会 規約・名簿

はじめに

基本方針

目的	「きものまち十日町」の認知度向上と 交流人口の拡大を目指す
実施内容	工場見学を中心に据えたイベントを開催する
開催日時	令和元年 5月16日(木)、17日(金)、18日(土)、19日(日) 4日間
実施工場	十日町市内 きもの関連企業12社

実施により期待されること

- ・ きものづくりの魅力を多くの人に知ってもらえる。
- ・ 来訪者に技術や品物のすばらしさを感じてもらえる。
⇒ **新しいきものファンの開拓**
⇒ **物づくりに携わる方々の意欲や意識が高まる。**

実施内容

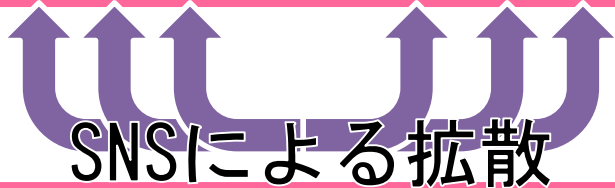
- ① きもの製造工場、きものメンテナンス工場、糸撚り工場等きもの産業に関連した現場を一般の方々から見学してもらおう。
- ② 街なかにおいては、来訪者などからきものに関心を持っていただけるような仕掛けづくりを行う。
- ③ (一社)十日町市観光協会が進める「きもの月間 4月～5月」と連動し、関係機関と協力しながら「きものまち十日町」を広くPRしていく。

SNSで拡散し、多世代の誘客を見込む

(新しいきものファン)

きものファンを誘客

多世代の女性へ情報伝達



女性 20歳代後半-30歳代

をイメージした情報発信、装飾

(補足) Instagramは若い女性の利用率が非常に高い。20-30代の若い世代がきものに興味を持っている。



きものづくりの魅力を多くの人に知ってもらう

職人探訪

職人にスポットをあてる仕掛け

○ 職人探訪(キャッチコピー)のイメージ

職人が主役 職人を意識した説明を!!



<効果>

◎ 職人の意欲や意識が高まる

職人と来訪者の距離を縮める
職人にスポットをあてた説明をする

◎ きものの価値を認識

技術と職人のかかわりを説明する

来訪者に技術や品物のすばらしさを感じてもらう

1 活動の経過

2019「十日町きものGOTKAU」開催に向け、以下の活動を実施

実行委員会

年月日	会議名	内容
H30.6.29 (中央公民館)	(2018十日町きものGOTTAKU) 第6回 実行委員会	2018十日町きものGOTTAKU実施報告 H29収支決算報告、意見交換
H30.10.26 (中央公民館)	第1回 実行委員会 実行委員21名:出席15名(代理3名)、欠席6名	実行委員会役員改選及び規約改正について、 2019GOTTAKU開催日決定及び基本方針確認
H30.12.14 (中央公民館)	第2回 実行委員会 実行委員21名:出席15名(代理5名)、欠席6名	工場見学日程(案)及び広報計画等について、 次年度(2019年度)予算(案)について
H31.2.21 (中央公民館)	第3回 実行委員会 実行委員20名:出席12名(代理4名)、欠席8名	工場見学日程(案)の確認、広報計画、 見学予約申込状況、関連した取組について
H31.4.23 (中央公民館)	第4回 実行委員会 実行委員20名:出席15名(代理4名)、欠席5名	イベント対応の確認、見学予約申込状況、 情報発信状況について
R1.7.19 (商工会議所)	第5回 実行委員会 実行委員19名:出席14名(代理3名)、欠席5名	2019十日町きものGOTTAKU実施報告 H30収支決算報告、意見交換

事務局会議

年月日	会議名	内容
H30.9.19 (十日町地域振興局)	第1回 事務局会議	部会運営について、新たな参加企業への呼びかけ、実行委員会及び事務局の業務分担、第1回実行委員会の確認
H30.11.15 (十日町地域振興局)	第2回 事務局会議	見学日程表(案)の確認、イベントスケジュールの確認、 告知チラシ・HPの修正について
H31.1.18 (十日町地域振興局)	第3回 事務局会議	見学日程表(修正)の確認、プロモーションスケジュール確認、 告知チラシの配布(案)について、パンフレット構成について
H31.3.6 (クロスステ)	第4回 事務局会議	申し込み状況について、広報展開について、コラボ飲食店・ スタンプラリーの取組について、パンフレット校正(案)
H31.4.18 (十日町地域振興局)	2019十日町きものGOTTAKU開催に向けた事務局会議	2019開催概要について、イベント前・期間中の対応確認、 工場見学申込状況、当日見学希望者への対応について
R1.6.21 (十日町地域振興局)	2019年6月 事務局会議	2019十日町きものGOTTAKU実施結果について、次回開催に ついて、実行委員会資料の確認

《2019十日町きものGOTTAKU開催概要》

実施主体:十日町きものGOTTAKU実行委員会(会長 青柳安彦)

会 期:平成31年5月16日(木)～5月19日(日) 4日間

参加企業:十日町市内きもの関連企業12社(見学受入定員914人)

開催内容 ・工場見学

(関連行事) ・コラボランチ(スタンプラリー実施)

・工場カフェ(地域おこし協力隊OB)

・十日町総合高等学校生徒によるきもの姿でまちあるき 他

2 開催実績

《イベント告知チラシ》

～職人探訪～

十日町
きもの
GOTTAKU

知ると
好むと
きものなる。

2019年 5月 16日(木) 17日(金) 18日(土) 19日(日)

きもの総合産地 新潟県十日町市のきもの工場を見学できる 特別な4日間。

主催

十日町きものGOTTAKU実行委員会

ホームページ



日本で唯一

きもの総合産地十日町が行う
きもの工場見学イベント

イベント概要

全国初のイベントとして昨年開催し、大好評をいただいた「きもの工場見学イベント『～職人探訪～十日町きものGOTTAKU』を5月16日（木）～19日（日）の4日間開催します。

きもの工場を期間限定で見学できる全国唯一の貴重な機会です。目の前で繰り広げられる匠の技の数々を存分にご堪能ください。

申し込み

事前
予約制

参加
無料

参加受付期間

2/18 ~ 5/10
月 金

工場見学申込サイト



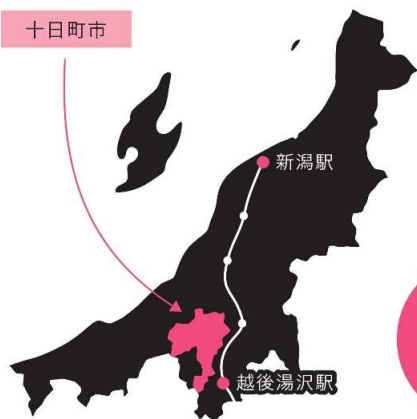
参加には申込サイトからの登録が必要です。
また、一般の方向けの工場見学イベントです
ので同業他社のお申込みはご遠慮願います。

工場見学スケジュール

企業名	見学内容			各回 定員	5月16日（木）			5月17日（金）			5月18日（土）			5月19日（日）		
	織	染	加工		10:00 11:30	13:30 15:00	15:30 17:00	10:00 11:30	13:30 15:00	15:30 17:00	10:00 11:30	13:30 15:00	15:30 17:00	10:00 11:30	13:30 15:00	15:30 17:00
(株)青柳		染		20	○	○	—	○	○	—	○	○	—	○	○	—
(株)関芳		染		10	—	—	—	○	—	○	○	—	○	○	—	
吉澤織物(株)	織	染		20	○	○	—	○	○	—	○	○	—	○	○	—
蕪重織物(株)	織			10	○	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—
勇屋織物(株)	織			10	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
渡吉織物	織			10	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	—
(株)はぶき		染	加工	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—
柏田屋(株)		染		10	○	○	—	○	○	—	○	○	—	—	—	—
(株)シルクワーク			加工	15	○	○	—	○	○	—	○	—	—	—	—	—
(株)いつ和		染	加工	10	○	○	—	○	○	—	○	○	—	—	—	—
(株)ハピネス			加工	5	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
(株)きものブレイン			加工	6	○	—	○	○	—	○	—	—	—	—	—	—

※見学内容：織 = 織 染 = 染 加工 = 加工

十日町市



東京からお越しの場合

車

関越自動車道利用
(六日町IC下車)で
約3時間。

電車

上越新幹線～
ほくほく線で
約2時間。

十日町への交通案内



お問い合わせ

平日

新潟県十日町地域振興局 企画振興部
TEL : 025-757-5517 (9:00～17:00)

土日祝日
イベント開催中

十日町市総合観光案内所
TEL : 025-750-1277 (9:00～17:00)



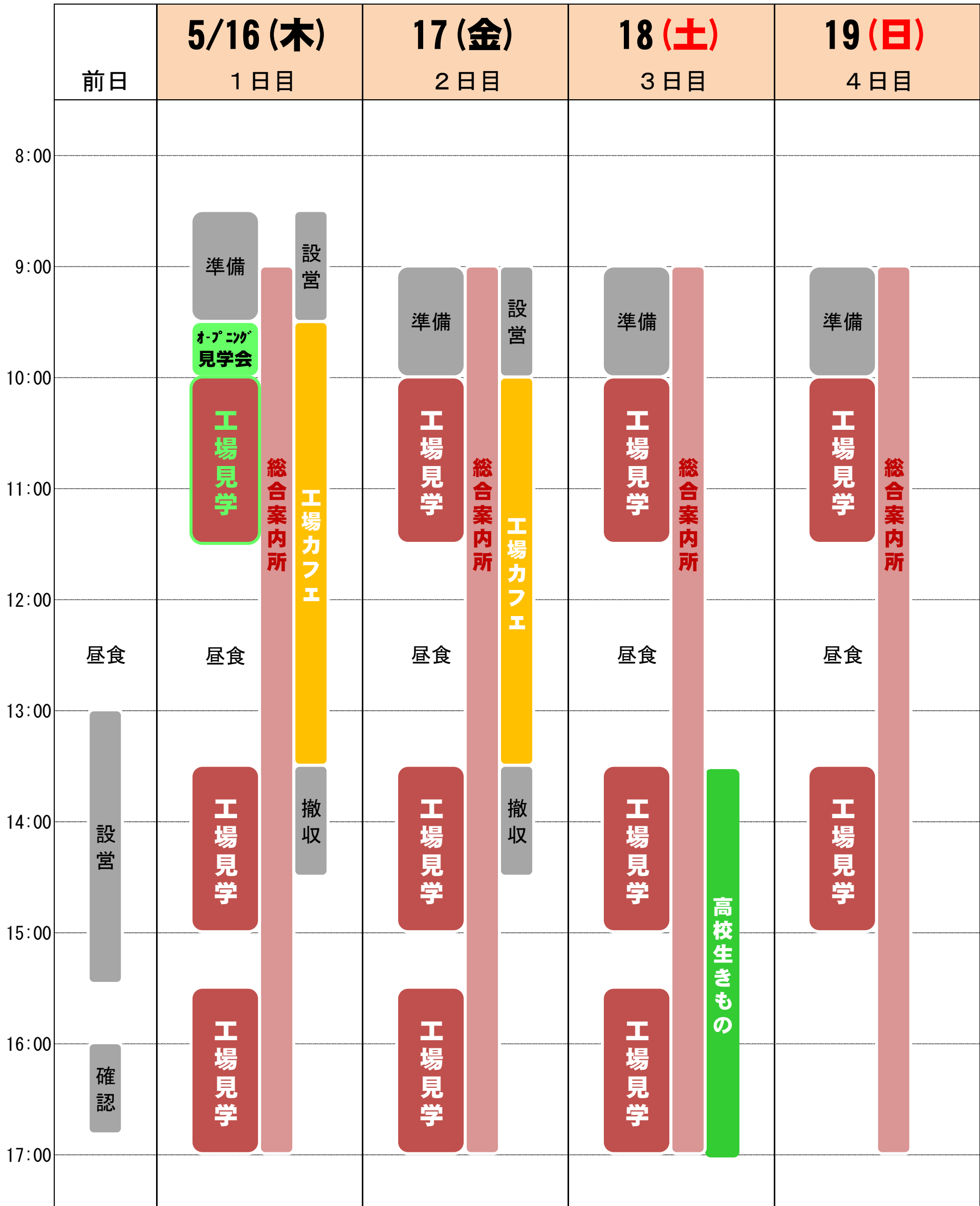
Instagram

Q #十日町きものgottaku

Facebook

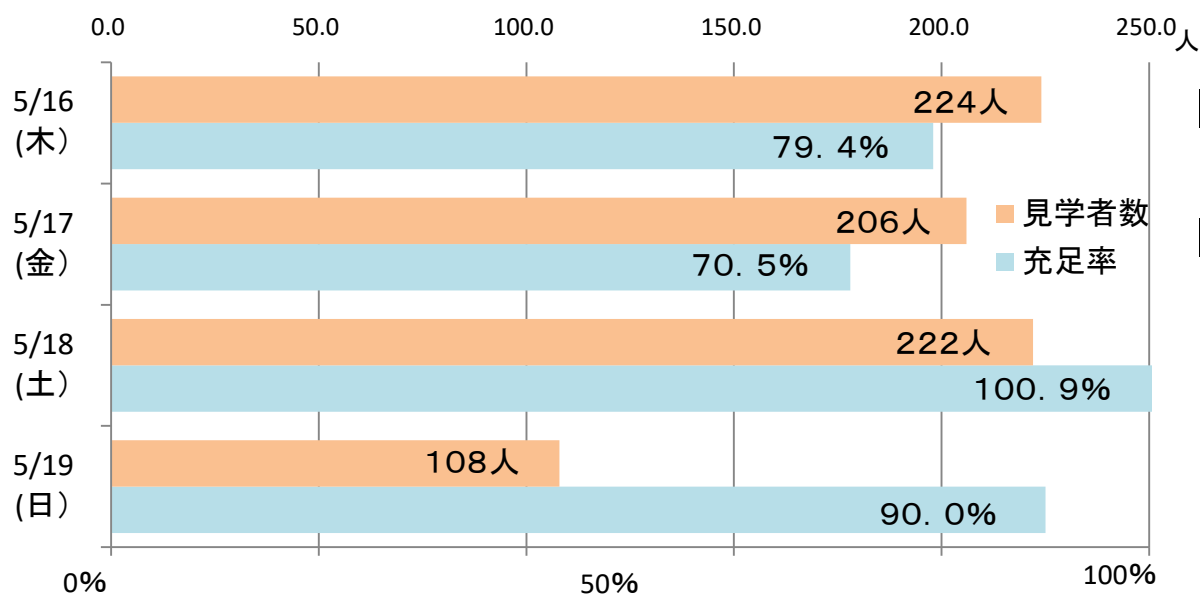
Q ~職人探訪～十日町きものGOTTAKU

2- (1) 開催スケジュール



2 - (2) 工場見学実績 (延べ人数) ※ はツアー一分

		5/16(木)			5/17(金)			5/18(土)			5/19(日)		計
		10:00 ~ 11:30	13:30 ~ 15:00	15:30 ~ 17:00	10:00 ~ 11:30	13:30 ~ 15:00	15:30 ~ 17:00	10:00 ~ 11:30	13:30 ~ 15:00	15:30 ~ 17:00	10:00 ~ 11:30	13:30 ~ 15:00	
(株)青柳	予約人数	29	9		19	20		12	21		20	14	144
	定員	20	20		20	20		20	20		20	20	160
(株)関芳	予約人数				9		13	8		16	7	9	62
	定員				10		10	10		10	10	10	60
吉澤織物(株)	予約人数	22	15		19	20		33	25		24	20	178
	定員	20	20		20	20		20	20		20	20	160
蕪重織物(株)	予約人数	8	9		6	9							32
	定員	10	10		10	10							40
勇屋織物(株)	予約人数	11	12		10								33
	定員	10	10		10								30
渡吉織物	予約人数		11	9		8	10		17	10	5	9	79
	定員		10	10		10	10		10	10	10	10	80
(株)はぶき	予約人数	4	12	14	2	5	9	8	19	14			87
	定員	15	15	15	15	15	15	15	15	15			135
柏田屋(株)	予約人数	8	6		5	6		6	9				40
	定員	10	10		10	10		10	10				60
(株)シルクワーク	予約人数	0	7		0	9		9					25
	定員	15	15		15	15		15					75
(株)いつ和	予約人数	10	7		0	6		5	10				38
	定員	10	10		10	10		10	10				60
(株)ハピネス	予約人数	3	2	5	0	2	4						16
	定員	5	5	5	5	5	5						30
(株)きものブレイン	予約人数	4		7	7		8						26
	定員	6		6	6		6						24
計	予約人数	99	90	35	77	85	44	81	101	40	56	52	760
	定員	121	125	36	131	115	46	100	85	35	60	60	914
曜日ごと計	予約人数	224			206			222			108		760
	定員	282			292			220			120		914



■ 前回見学者数(750人)を上回る760人が参加。

■ 全体の充足率は83.2%。

なお、時間帯別の充足率は以下のとおり。

○ 10:00~11:30・・・76.0%

○ 13:30~15:00・・・85.2%

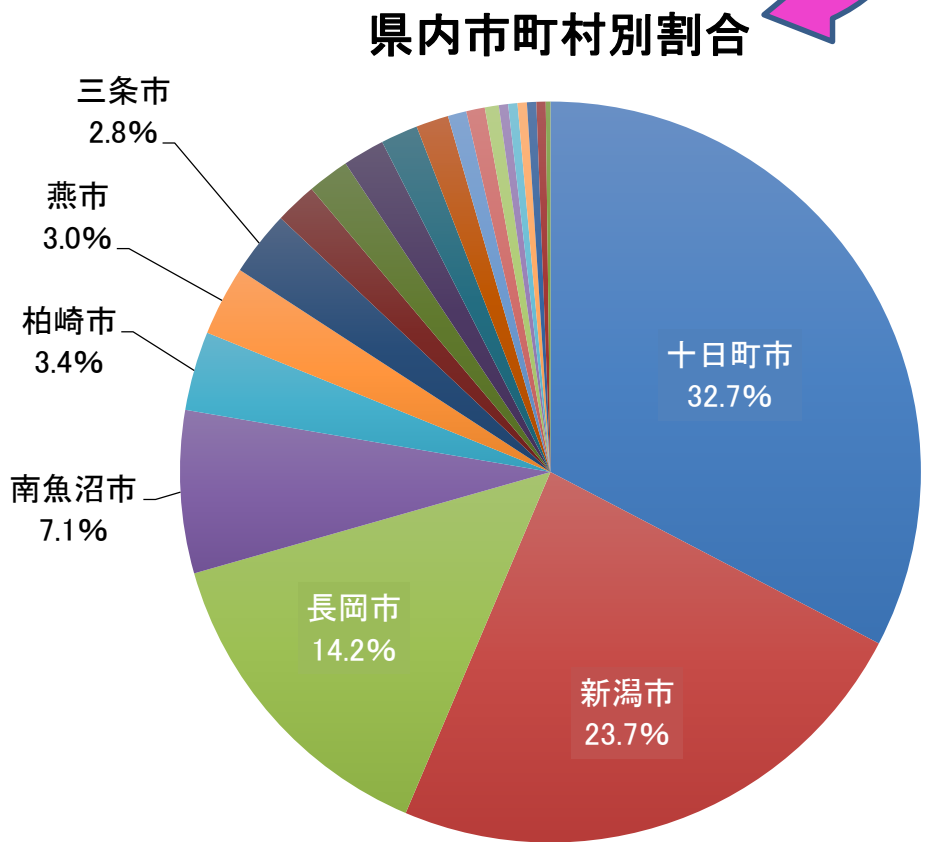
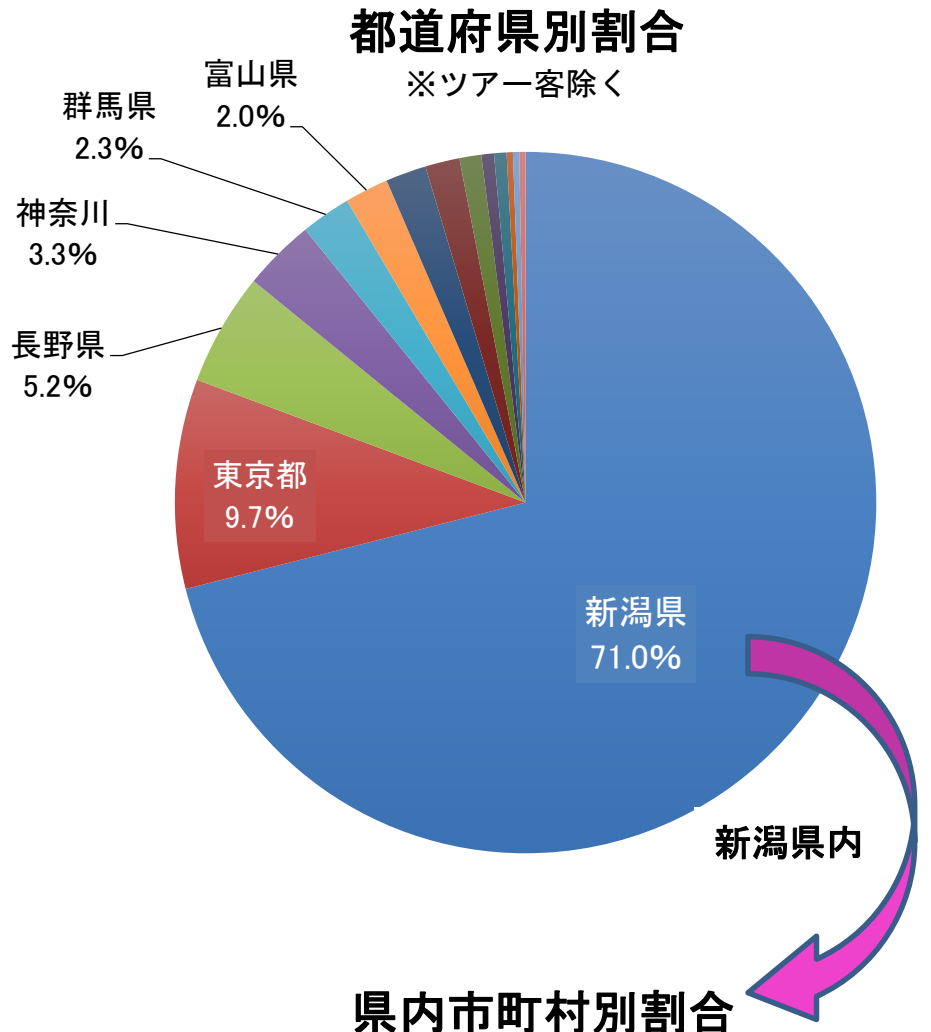
○ 15:30~17:00・・・101.7%

～職人探訪～十日町きものGOTTAKU
工場見学者居住地別一覧

都道府県	見学者数
新潟県	493
東京都	67
長野県	36
神奈川県	23
群馬県	16
富山県	14
埼玉県	13
北海道	11
愛媛県	7
茨城県	4
京都府	4
宮城県	2
栃木県	2
愛知県	2
小計	694
ツアー	66
合計	760

※見学者数は延べ人数

新潟県内	見学者数
十日町市	161
新潟市	117
長岡市	70
南魚沼市	35
柏崎市	17
燕市	15
三条市	14
上越市	9
小千谷市	9
聖籠町	9
新発田市	8
五泉市	7
魚沼市	4
湯沢町	4
佐渡市	3
村上市	2
見附市	2
加茂市	2
糸魚川市	2
妙高市	2
津南町	1
合計	493



- ・見学者全体(ツアー客除く)に占める県内居住者の割合は71.0%、県外居住者の割合は29.0%と、前回より県外居住者の割合が増加(前回:県内80.0%・県外20.0%)。
- ・県内居住者の中で割合が高かった市町村は、前回同様、十日町市・新潟市・長岡市となっており、3市で全体の7割を超える。
- ・県外では、東京都・神奈川県・群馬県・埼玉県などの関東地区と、長野県・富山県の隣接県の割合が高い。

2 - (3) 見学者アンケート結果



見学者アンケート 集計結果 (全体)

参加12事業所

2019年開催
(5.18(木)～19(土))

公開

見学者数 (延べ)	760
--------------	-----

アンケート 回答者数	688
---------------	-----

見学者数に対するアンケート回収率※ 91%

アンケート結果のまとめ

満足度はほぼ100%であることから、昨年に引き続き、きもの工場見学の魅力が高いことを確認できた。

全国の広い範囲から訪れた人がおり、きものに対する関心度の高さがうかがえた。

(留意点)・アンケートの回答数は重複(※)しているため、割合(%)を参考にしてください。

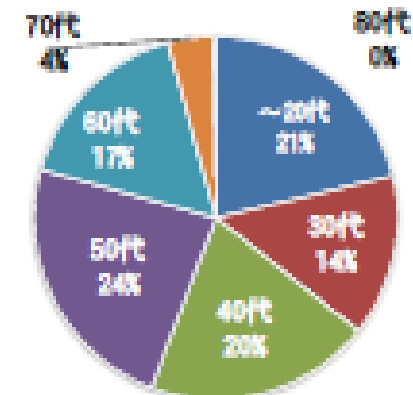
(※)一人で複数の工場を見学しているケースがあるため。

・未回答の脱問があるため、脱問により回答者数に違いがあります。

Q1. 年代をお聞かせください。

2019	～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
回答数	145	98	137	160	112	27	2	681
%	21%	14%	20%	23%	16%	4%	0%	100%

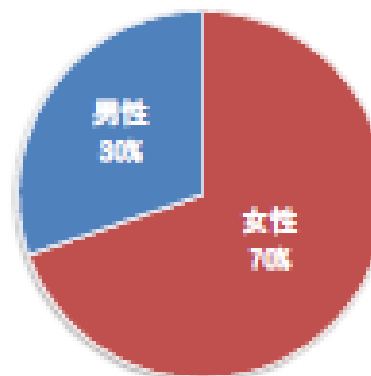
2018	～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
回答数	155	106	115	183	90	21	2	672
%	23%	16%	17%	27%	13%	3%	0%	100%



Q2. 性別をお聞かせください。

2019	女性	男性	計
回答数	478	208	686
%	70%	30%	100%

2018	女性	男性	計
回答数	466	206	672
%	69%	31%	100%

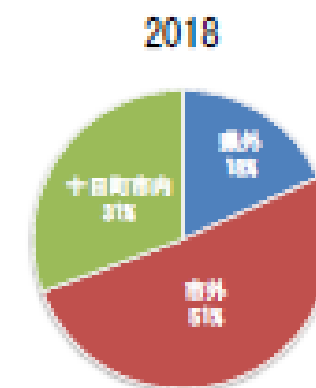
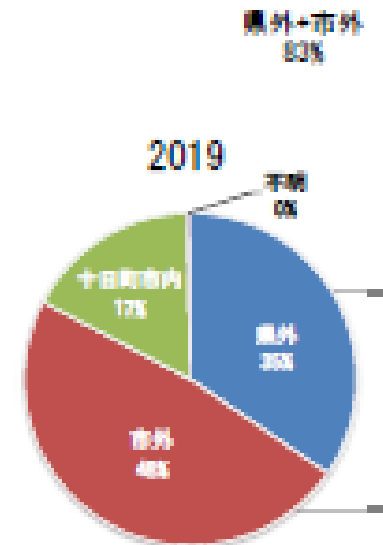


女性を中心に、多くの年代の人が見学に訪れた。

Q 3. お住まいをお聞かせください。

	2019		2018	
県外	回答数	%	回答数	
全体	688	100%	672	
県外計	238	35%	122	
埼玉県	16	2%	41	
東京都	70	10%	30	
神奈川県	30	4%	19	
群馬県	25	4%	11	
長野県	34	5%	8	
千葉県	11	2%	5	
茨城県	4	1%	5	
北海道	8	1%		
石川県		0%	2	
愛知県	4	1%	1	
京都府	4	1%		
富山県	8	1%		
愛媛県	4	1%		
栃木県	2	0%		
宮城県	1	0%		
福井県	3	0%		
静岡県	1	0%		
台湾	10	1%		
県外	3	0%		
不明	2	0%		

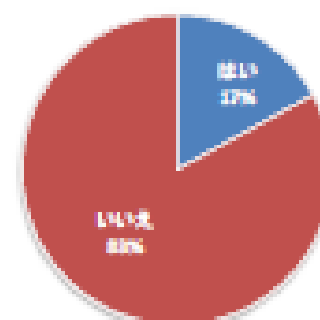
	2019		2018	
新潟県	回答数	%	回答数	
県内計	448	65%	550	
十日町市	117	17%	206	
市外計	331	48%	344	
新潟市	118	17%	143	
長岡市	67	10%	61	
上越市	9	1%	40	
南魚沼市	36	5%	26	
三条市	14	2%	16	
五泉市	5	1%	10	
柏崎市	20	3%	7	
燕市	10	1%	7	
津南町	1	0%	10	
小千谷市	10	1%	5	
見附市	2	0%	4	
妙高市	2	0%	4	
魚沼市	3	0%	2	
阿賀野市	1	0%	3	
糸魚川市	2	0%	2	
湯沢町	5	1%	4	
新潟市	11	2%		
村上市	4	1%		
佐渡市	3	0%		
関川村	2	0%		
加茂市	2	0%		
聖籠町	2	0%		
県内計	2	0%		



- ・ 8割を超える人が十日町市外から訪れた
- ・ 県外は東京、神奈川を中心に近隣の長野、群馬からも多くの方が訪れたほか、北海道や愛媛など、全国各地から訪れた人がいた。
- ・ 県内は新潟・長岡や近隣の南魚沼・柏崎から訪れた人が多く、村上や佐渡から訪れた人もいた。

Q 4. 昨年も工場見学イベントに参加しましたか。

	はい	いいえ	計
回答数	117	571	688
%	17%	83%	100%

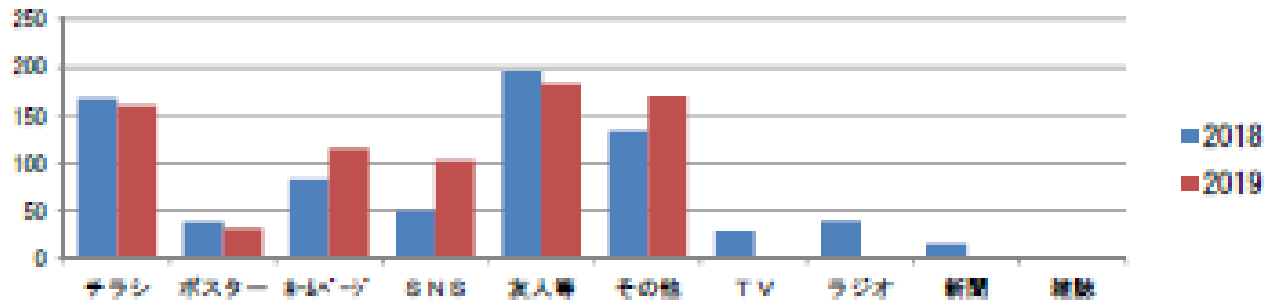


昨年来場し、今年も訪れてくれた人は約2割だった。

Q5. 今回の工場見学イベントを何で知りましたか。(複数回答)

2019	チラシ	ポスター	ホームページ	SNS	友人等	その他	計
回答数	160	31	115	103	183	170	762
%	21%	4%	15%	14%	24%	22%	100%

2018	チラシ	ポスター	ホームページ	SNS	友人等	その他	TV	ラジオ	新聞	雑誌	計
回答数	168	39	83	50	196	133	29	39	16	1	763
%	22%	5%	11%	7%	26%	18%	4%	5%	2%	0%	100%



※その他の主な内容

- ・雑誌(美しいもの)
- ・学校、授業
- ・テレビ
- ・ラジオ
- ・新聞
- ・ツアー
- ・職場・仕事
- ・芸術祭サポーター
- ・家族から
- ・道の駅

友人等、チラシやその他など、アナログ情報で知った人が多い。

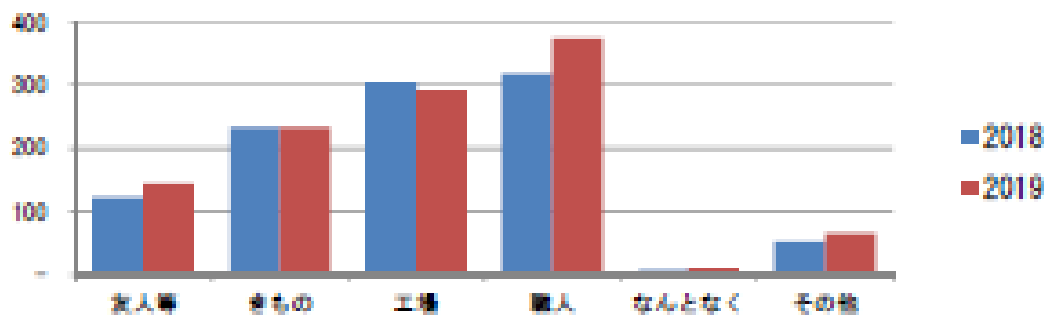
Q6. 今回、参加した理由・動機を教えてください。(複数回答)

2019	友人等	きもの	工場	職人	なんとなく	その他	計
回答数	144	234	292	374	11	65	1,120
%	13%	21%	26%	33%	1%	6%	100%

※その他の主な内容

- ・イベントに行きたいといわれた
- ・妻に誘われて
- ・知り合いから紹介された
- ・ツアー
- ・大学のゼミの集まり
- ・試験勉強のため
- ・昨年来られなかったから
- ・昨年回りがれなかったから
- ・昨年も参加したので
- ・以前から興味みに興味があった
- ・動物に興味あり
- ・写真撮るため
- ・SNSでPRするため
- ・子どもの頃の記憶
- ・実の会社を見てみたかった

2018	友人等	きもの	工場	職人	なんとなく	その他	計
回答数	123	234	303	318	8	62	1,038
%	12%	23%	29%	31%	1%	6%	100%



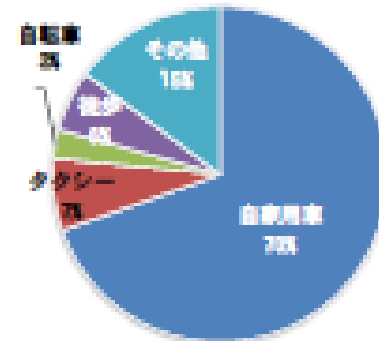
※回答項目: 「友人等に誘われたから」「きものに興味があったから」「工場を見たかったから」

「職人の技術に興味があったから」「なんとなく」「その他」

職人の技術に興味があり、参加した人が最も多い

Q 7. 見学会場へはどのような交通手段を使って来られましたか。

	自家用車	タクシー	自転車	徒歩	その他	計
回答数	471	47	19	40	100	677
%	70%	7%	3%	6%	15%	100%



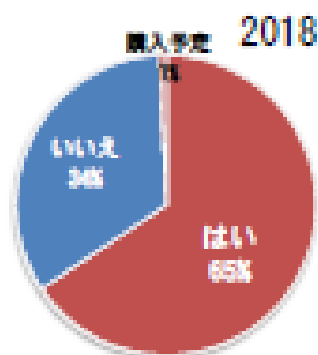
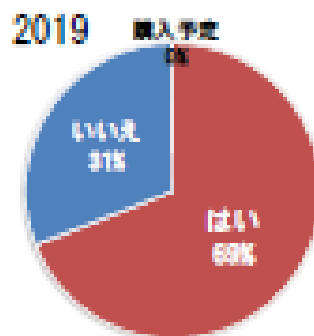
- ※その他の主な内容
- ・ツアーバス
 - ・レンタカー
 - ・バイク
 - ・友人の車に同乗

約7割の方が自家用車で来場した。

Q 8. 自分のきものをもっていますか。

2019	はい	いいえ	購入予定	計
回答数	475	212	1	688
%	69%	31%	0%	100%

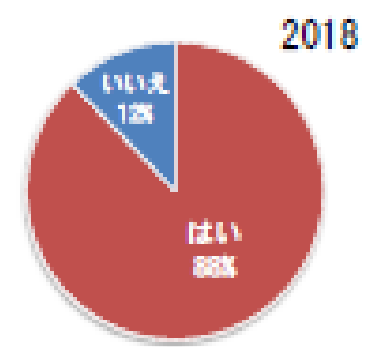
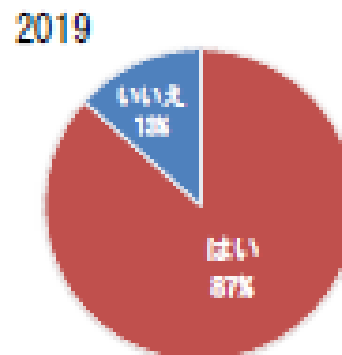
2018	はい	いいえ	購入予定	計
回答数	441	226	5	672
%	66%	34%	1%	100%



Q 9. 十日町がきもの産地ということを知っていましたか。

2019	はい	いいえ	計
回答数	594	92	686
%	87%	13%	100%

2018	はい	いいえ	計
回答数	590	82	672
%	88%	12%	100%



見学者の約7割がきもの所有者／十日町がきもの産地と知っていた人は約9割

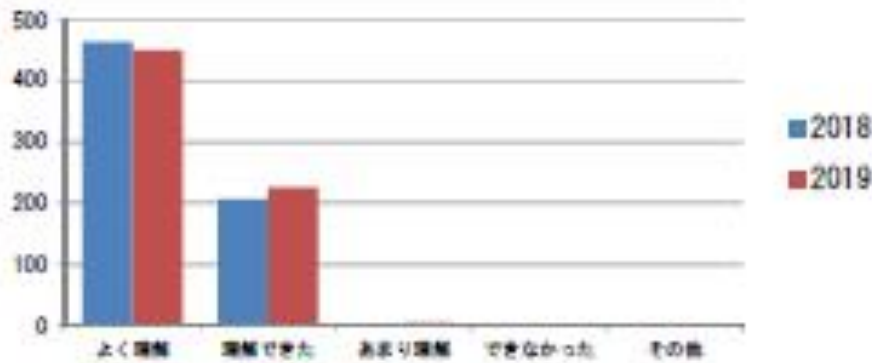
Q10. 工場見学の説明は理解できましたか。

2019	よく理解	理解できた	あまり理解	できなかった	その他	計
回答数	449	226	5	0	0	680
%	66%	33%	1%	0%	0%	100%
	99.3%					

2018	よく理解	理解できた	あまり理解	できなかった	その他	計
回答数	462	206	3	0	1	672
%	69%	31%	0%	0%	0%	100%
	99.4%					



※回答項目：「よく理解できた」「理解できた」「あまり理解できなかった」「理解できなかった」「その他」



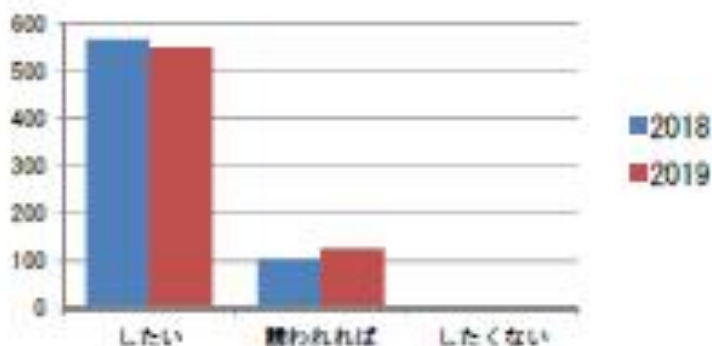
ほぼ全ての人に、説明を「理解」していただいた。

Q11. また、きものの工場見学イベントに参加したいですか。

2019	したい	誘われれば	したくない	計
回答数	549	127	2	678
%	81%	19%	0%	100%
	99.7%			

2018	したい	誘われれば	したくない	計
回答数	566	104	2	672
%	84%	15%	0%	100%
	99.7%			

※回答項目：「また参加したい」「誘われれば参加したい」「参加したくない」

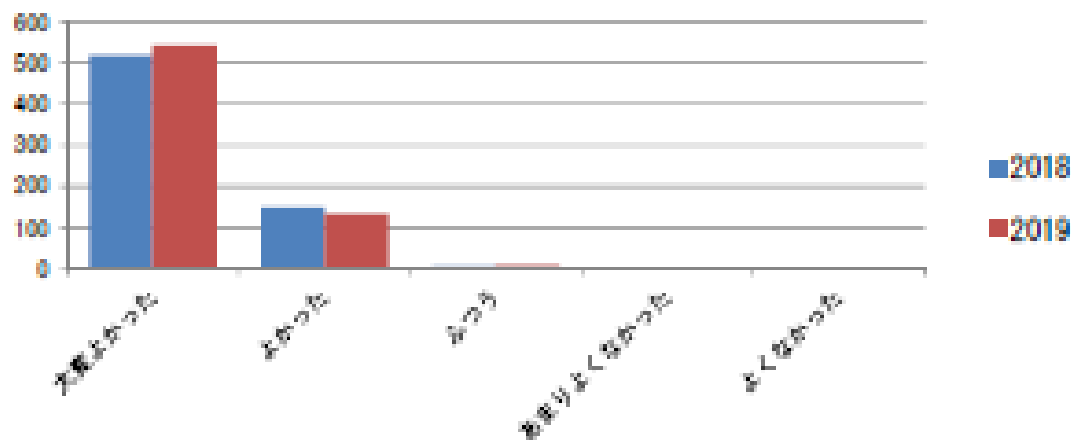


ほぼ全ての人に、「また参加したい」と思っていただけだ。

Q12. 今回の工場見学イベントの総合評価をお願いします。

2019	大変よかった	よかった	ふつう	あまりよく なかった	よくなかった	計
回答数	542	133	8	1	0	684
%	79%	19%	1%	0%	0%	100%
98.7%						

2018	大変よかった	よかった	ふつう	あまりよく なかった	よくなかった	計
回答数	517	149	6	0	0	672
%	77%	22%	1%	0%	0%	100%
99.1%						



ほぼ全ての人に、「満足」していただけた。

3 関連行事

●オープニングセレモニー・見学会

工場見学イベント開始にあたり、オープニング式典、見学会を開催（式典終了後見学会）

日時：5月16日（木） オープニングセレモニー 9:45～10:00 見学会 10:00～11:30

会場：株式会社 青柳（十日町市明石町）

来賓：新潟県観光局長 佐野哲郎 様、十日町市副市長 村山潤 様

工場見学参加者：関係者及び一般見学者等29名、報道関係者（民放テレビ局4、ラジオ局1、新聞社4）



青柳会長



村山十日町副市長



佐野県観光局長



●工場カフェ

十日町地域おこし協力隊OBの藤村さんと大庭さんが運営するキッチンカー「チャドカン」。
 バングラデシュカレーやドリンクを提供。
各日とも用意した食数を完売。

出店日： 5月16日（木） 9:30～13:30
 17日（金） 10:00～13:30
 場 所： 明石団地内 緑青柳前の広場

出店日	販売
16日（木）	30食
17日（金）	50食
計	80食



●十日町総合高等学校生徒

きもの姿でまちあるき＋写真部

総合高校の生徒がきもの姿できもの工場見学とまちあるき。その様子を写真部の生徒が撮影。

日時： 5/18 (土)

場所： (株)はぶき～本町～クロステン

人数： きもの4名 + 写真部4名



新潟県で一番歴史のある総合高校

新潟県立十日町総合高等学校

Niigata Prefectural TOKAMACHI SOGO High School



●GOTTAKUコラボメニュー


クロスステッチに近い食事処で、GOTTAKUコラボメニューを提供。
注文された方に、オリジナルコースターをプレゼント

値 段 税込1,000円
 提供数 各店1日5食限定
 提供店 ・ごったく
 ・いこて
 ・つまり食堂



IKOTE
 いこて

つまり食堂

	ごったく	いこて	つまり食堂
			
16日 (木)	5	8	5
17日 (金)	7	10	2
18日 (土)	5	13	1
19日 (日)	6	8	1
計	23	39	9
合計	71		

●十日町のきもの歴史展

十日町の着物デザインの移り変わりが一目でわかる展覧会
 きものGOTTAKUスタンプラリーの対象施設

日時：5月8日(水)～26日(日) 9:00～17:00
 場所：十日町市博物館 2階 特別展示室
 主催：十日町市博物館
 協力：十日町織物工業協同組合、十日町きものまつり実行委員会



	スタンプ数
16日	6
17日	3
18日	6
計	15





職人の技にふれる 特別な4日間。

工場見学案内マップ



※1 各工場に駐車場を用意しています。
 ※2 お車以外の方は、タクシー、レンタサイクルのご利用が便利です。

(株) はぶき

◆見学工場住所
 十日町市四日町1735-1

いさみやおりもの
勇屋織物 (株)

◆見学工場住所
 十日町市四日町新田215

INFOMATION

各工場の入り口はこちらののれんが目印です。



コラボメニュー提供

道の駅クロスステーション駐車場をご利用できます。

ごったく

◆住所
 十日町市本町6丁目415番地

いこて

◆住所
 十日町市本町5丁目39-6

つまり食堂(クロスステーション内)

◆住所
 十日町市本町6-1丁目71番地26



接続図

至妻有大橋 340

十日町市役所 川西支所 49

コンビニ

(株) いつ和

千手温泉 千年の湯

十日町駅から車 12分、自転車 25分

十日町市博物館

◆住所
 十日町市西本町1丁目382-1

供店



わたさちおりもの
渡吉織物

◆見学工場住所
十日町市山本町4丁目1713(工場)

伝承継・すくい織
渡吉織物

せきよし
(株) 関芳

◆見学工場住所
十日町市山本町5丁目(本社)

セキヨシ

よしざわおりもの
吉澤織物 (株)

◆見学工場住所
十日町市昭和町1丁目8-5(昭和町工場)

吉澤織物

GOTTAKU

スタンプを
3つ以上集めて
景品をGETしよう!!

スタンプラリー

スタンプ設置場所		景品交換場所
●見学工場	12箇所	道の駅
●十日町市博物館	1箇所	クロステン十日町(IF)
●食事処	3箇所	

きもの展示施設

- ★ (株) 青柳 (本店内)
- ★ きもの絵巻館



あおやぎ
(株) 青柳

◆見学工場住所
十日町市明石町18番地(工房)

キ青柳ノの
since 1938

(株) シルクワーク

◆見学工場住所
十日町市明石町8番地

SILK WORK

(株) ハピネス

◆見学工場住所
十日町市明石町16番地

Happiness

かぶじゅうおりもの
蕪重織物 (株)

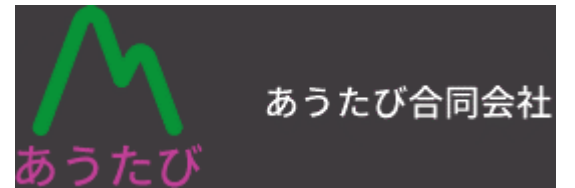
◆見学工場住所
十日町市明石町15番地(工場)

分 蕪重織物

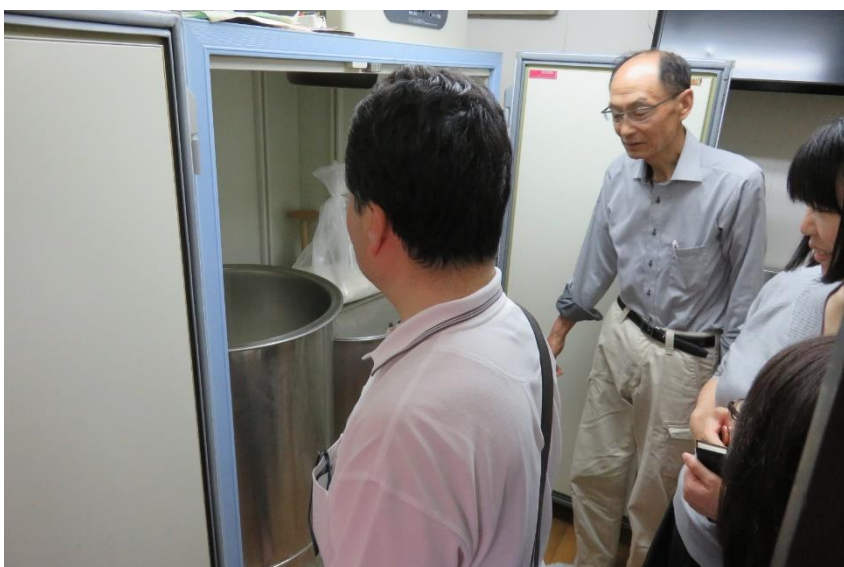
※実際のスタンプは単色です。

●コラボツアー

「着物の街で匠の技と郷土の酒と人々に触れる旅」
5月18日から19日のイベント開催期間中に、東京圏の人々から、きもの工場見学や地域住民との交流を体験してもらい、地域の魅力を楽しんでもらうためにツアーを企画。

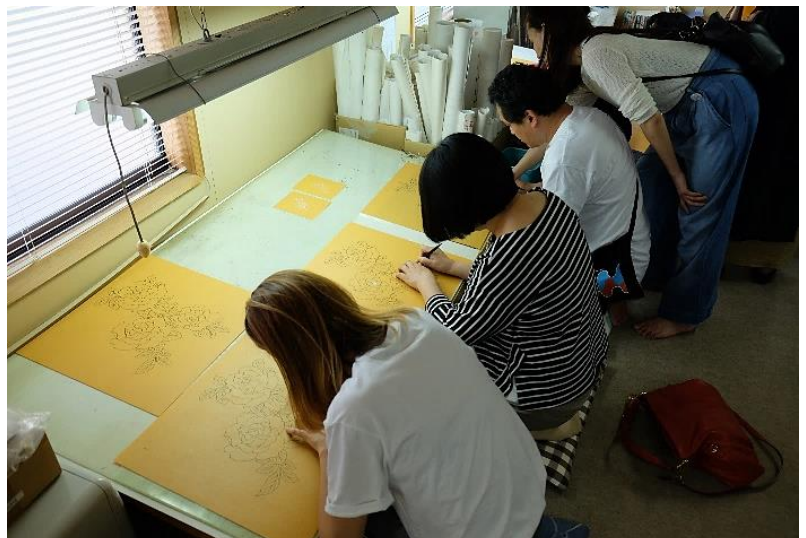


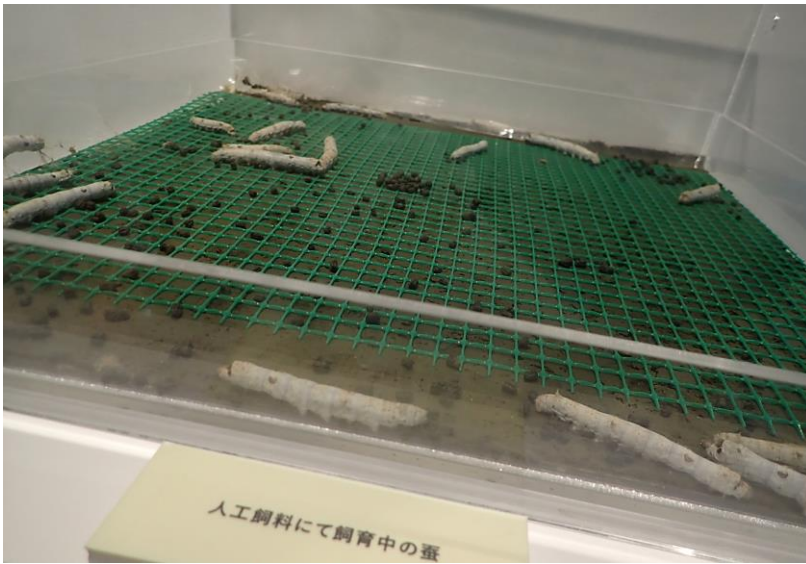
日時：5月18日(土)～19日(日)
場所：渡吉織物、(株)関芳、妻有ビールほか
参加者：13名
旅行企画：あうたび合同会社
企画協力：十日町地域振興局



4 各工場の見学風景







5 広報活動および掲載等実績

(1) ホームページの公開・申込受付開始

- ホームページの修正
平成30年10月～平成31年2月
- 予約申込受付期間
平成31年2月18日～令和元年5月13日
※前回は平成30年4月2日から受付開始



(2) SNSを使った情報発信

- Facebook
企業紹介、イベント情報等の記事を掲載
「いいね！」件数261件
(令和元年6月18日現在)



(3) チラシ・ポスター・パンフレットの配布

- イベント告知用チラシ（A4版両面） 約2万部配布
配布先：観光案内所、観光施設、行政機関、
服飾・デザイン系大学・短大、
関係団体、関連企業、
東京新潟県人会など



- ポスター（A2版）100枚印刷

以下の施設で掲示

- ・県内各施設、JR、ほくほく線の駅
- ・県外ではネスパス、Uターン情報センター、
東京・大阪事務所、東京新潟県人会など



■パンフレット（見開きA3版両面）

見学者配布用として1,000部作成。

工場見学案内マップや当日でも見学や体験できる施設などを掲載。

スタンプラリー用のスタンプ枠を掲載。



(4) テレビ・雑誌・ラジオ等による広報活動

①テレビスポット「県からのお知らせ」

十日町きもの月間のPR

3/23（土）NST 12:55～13:00

3/24（日）TeNY 11:25～11:30

4/13（土）NST 12:55～13:00

4/14（日）TeNY 11:25～11:30

②ホクギンManthly「2019.1月号」（1月17日発行）

「オープンファクトリーが与える産業及び地域への影響」の記事で「十日町きものGOTTAKU」を紹介。

「職人探訪 ～十日町きものGOTTAKU」

新潟県十日町市は、織り、染め、加工、メンテナンスなどの工場が集まる「きもの総合産地」で、各工場内で多くの工程が一貫生産されているのが特徴です。

「十日町きものGOTTAKU」は、そのきもの工場が期間限定で見学できるイベントです。

【写真提供：十日町きものGOTTAKU実行委員会】



③美しいキモノ「2019年春号」（2月20日発行）

企画特集「私たちの絆応援団」という記事の中で「十日町絨」を特集。首都圏・新潟県の定期購読者向けに「十日町きものGOTTAKU」PRチラシ2330部を同梱。



④ほくほくマガジン 第65号（春号）（3月31日発行）

「沿線地域で楽しむ春のイベント」のコーナーに掲載。



【参考】
冬号2018年12月発行

⑤十日町きもの月間パンフレット

イベントの紹介と広告の掲載



⑥旬刊「旅行新聞」(2/19(火)配信)

見学申込み開始の告知



⑦新潟県観光協会HP

イベントの紹介。



⑧ ネットのイベント情報 3/12 (火) 配信

- ・ JR東日本「駅たびnet」観光スポット・イベント情報（東日本のみ）
<http://ekitabi.jrnets.co.jp/e07/event/236336.html>
- ・ JR西日本「おでかけネット」観光スポット・イベント情報（西日本・首都圏エリアのみ）
<https://guide.jr-odekake.net/event/itak/236336>
- ・ 株式会社リクルート「じゃらんnet」観光ガイド
<https://www.jalan.net/ou/oup2000/ouw2002.do?eventId=236336>
- ・ Yahoo!JAPAN「ロコ」
<https://loco.yahoo.co.jp/niigata/event>



⑨ 週間トラベルジャーナル 3/25号

イベントの告知



⑩月刊キャレル 4/20号

イベントの告知

十日町市

●5月16日(木)～19日(日)
「職人探訪」十日町
きものGOTTAKU

会 十日町市内12社
*5月10日(金)12時までに要予約
内 関係者以外は見ることができ
なかつた、十日町市内にある「き
もの関連企業(織り、染め、糸撚
り、メンテナンス)」12社の工場内
を一般の方に特別公開。目の前
で各工場の職人の技を見ることが
ができる貴重な機会です。ホー
ムページより要申し込み

問 十日町きものGOTTAKU
実行委員会

☎ 0255・757・5517(平日)
☎ 0255・757・3345(休日)

⑪FMにいがた (広告)

- 夕方20秒ラジオスポット (4 / 8～19) 10回
 - CH2020 4/11 FMラジオ出演
 - HAPPY MAPPY 60秒CM 4/22
 - Gottcha!! 60秒CM 5/2
- イベントの告知



⑫日刊にいがた (WEB広告)

イベントの告知 (取材先：(株)関芳、渡吉織物)

そんなステキなイベントに、編集部のお山と田崎が一足お先に参加させていただきました♪♪♪

工場見学を開催している全12企業の中から

- ・株式会社 関芳 (かぶしきがいしゃ せきよし)
- ・渡吉織物 (わたきちおりもの)

の2つの企業にお邪魔してきました～!!いざ!!



渡吉織物の前でバシャリ!!レッツゴー!!

⑬花角新潟県知事表敬

4月3日（水）午後1時30分～
十日町きものの女王2018 今井、 笹木
青柳会長、 大津事務局長、 若井

新潟日報掲載（4/4）

三條新聞掲載（4/4）



⑭ラジオ生放送

- (1) 5月10日（金）BSNラジオ「週末ドコイコッカ」
クロステン織物産地特別招待会会場より
- (2) 5月16日（木）FM PORT「Four seasons」“ソトカラ”
（株）いつ和（きものピア事業部）より

(5) 高校生によるきもののPR

十日町総合高校の生徒がきもの姿でまち歩きをし、その様子を写真部の生徒が撮影（5月18日）。



新聞記事掲載、TV放映の一覧

年月日	新聞社・TV局名	表題等
2019年4月4日	新潟日報	話かご「十日町きもの女王が知事表敬」
2019年4月4日	三條新聞	きものイベントめじろ押し 4～5月の十日町市 きもの女王が花角知事を招待に
2019年4月5日	長野経済新聞	十日町できもの工場見学会
2019年4月10日	日本経済新聞	十日町の着物工場 見学ツアー
2019年4月6日	妻有新聞	「～職人探訪～十日町きものGOTTAKU」参加者募集
2019年4月11日	新潟日報	まつりやキルト展、工場見学 関連イベント続々
2019年4月27日	妻有新聞	きものファン、外国人にも 十日町きものGOTTAKU 16日開幕を前にALTら工場見学
2019年4月28日	十日町タイムス	12社の工場見学にスタンプラリーも きものGOTTAKU 5/16～19
2019年5月2日	十日町新聞	きものGOTTAKU 16日から、市内12工場で見学受入れ
2019年5月9日	十日町タイムス	特招会・キルトにゴッタク きもの街「きもの月間」後半9日スタート
2019年5月10日	新潟日報	外国人が職人の技見学 16日から工場イベント
2019年5月16日	BSN新潟放送 ゆうなび	着物の街・十日町市 工場見学で匠の技光る
2019年5月16日	UX新潟テレビ21 J・にいがた	開幕 全国唯一の着物イベント
2019年5月16日	TeNYテレビ新潟 夕方ワイド	十日町市 ”着物づくりの技と文化”体感する見学イベント
2019年5月16日	NST新潟総合テレビ Live News it!	職人技を”間近”で見学 ”十日町きもの”魅力発信へ
2019年5月17日	毎日新聞	織物工房公開 きものGOTTAKU 十日町で始まる
2019年5月18日	十日町タイムス	職人探訪 全国唯一きもの産地工場見学 第2回きものGOTTAKUスタート
2019年5月18日	新潟日報	着物職人の技 堪能 十日町で工場見学
2019年5月23日	十日町新聞	全国で唯一のきもの工場見学イベント きものGOTTAKUに全国から760人
2019年5月25日	妻有新聞	職人の技に760人 十日町きものGOTTAKU 織りや染め、12社で工場見学
2019年5月25日	妻有新聞	どう、きれい？ 振袖でまち歩き 十日町総合高・女生徒
2019年6月6日	染織新報	県内外から延べ760名参加 職人技を間近で見る、知る「十日町きものGOTTAKU」
2019年6月8日	妻有新聞	きものを堪能 あうたびツアー 酒や人々と触れ合い

2019年(令和元年) 5月18日

十日町タイムス



職人探訪

全国唯一きもの産地工場見学

第2回きものGOTTAKUスタート

伝統の絞り染め「桶染」を見学(株青柳)

十日町きもの月間のメインイベント、全国で唯一のきもの工場見学イベント「職人探訪」十日町きものGOTTAKU」が16日～19日の4日間、市内のきもの工場12社で盛大に開催されている。昨年引き続き第2回目となる開催。普段見ることができない、織り・染め・メンテナンス等の匠の技を間近で見学できる「きもの総合産地」ならではの貴重なイベントで、4日間914人の定員で県内外から約730人の予約があった。

初日16日に(株青柳が開かれたオープニング式典で青柳安彦実行委員長は「職人をはじめ、きものづくりに携わっている我々にも大きな励みになっている。匠の技と美しい品物を存分に見て感じて頂き、全国的な十日町ファンの増加に結びつことを願っている」と挨拶した。式典後に行われた(株青柳での工場見学には県観光局の佐野哲郎局長も参加、「引染」や珍しい「桶染」などを見学した。佐野局長は「ただ綺麗なきものを見るだけでなく、工程などを実際に見ると様々な工程があり、職人が沢山関わって一つのきものができていくと改めて実感し非常に良かった。最近新潟県

を訪れる外国人の方も多く、きもの文化というのは魅力的で、非常に売りになると思う。県としても応援していきたい」と感心していた。今回のイベントでは、クロスステッチに総合案内所を設置した他、小物ももらえるスタンプラリーも実施。また食に関して、ごったく、いこて、つまり食堂でコラボメニューを提供、工場カフェとして地域おこし協力隊OBによるパンクラデシユカレー・キッチンカー「チャドカン」も16・17日に明石工場団地に出店し、人気を集めていた。

全国で唯一のきもの工場見学会イベント きものGOTTAKUに全国から760人



型友禪の作業を見学する参加者（青柳明石町工場）

十日町産地のきもの工場を見学できる「職人探訪きものGOTTAKU」が16日から4日間、市内12工場で行われ、県内外から前年より多い760人（速報値）のきものファンが訪れた。きもの工場見学会イベントは全国でも初めてで、昨年に続いて2回目の開催。他産地に比べ多くの製造工程を一貫的に行っている工場が多いこと、製造からメンテナンスまでと業種が多いこと等により、幅広い世代から関心を集めた。

今回は市内のきもの製造工場、メンテナンス工場など12工場（**青柳**、**田屋**、**シルクワ**、**関芳**、**吉澤織物**、**蕪**、**ク**、**い**、**つ**、**和**、**ハ**、**ピ**、**ネ**、**ス**、**、**（**きもの**、**ブレ**、**イン**）で一般の工場見学会を受け入れ、各工場では、実際に作業を見せながら産地や自社の歴史、技術を紹介した。

また、染色や手織りなどの体験、飲食店でのコラボメニューの提供、パングラデシユカラーを提供するキッチンカー「チャドカン」による「工場カフェ」、十日町市博物館の「十日町きもの歴史展」、新企画のスタンプリリーなども同時に行われ、人気を呼んだ。

初日に明石町の青柳前で行われた開会式で、青柳安彦実行委員長は「今まで分散していたイベントを気候の良い5月に集約し、『きもの月間』とした。このきもの

GOTTAKUがメインイベントになる。きもの総合産地として全国にもっともっと認知して頂くと同時に、地域の観光を自指そうという大目的がある。きもの作りの現場に入り、工程を間近にご覧頂ける全国で唯一の取組みとして注目頂いている。各工房では来場頂

いた方々から直接アトバイスを頂くことで作り手が様々な気づきや刺激を得ることが出来る。職人をはじめきもの作りに携わっている人の大きな励みになっている。匠の技と美しい品物を存分に見て頂き、この催しが全国的な十日町ファンの増加に結びつくようお願いしたい」と思いを語った。

来賓として出席した県観光局の佐野哲郎局長は「きもの工場見学会は全国で初めて。こういう取組みがきもの街・十日町の発信力を大きく高めるのではないかと。十日町は大地の芸術祭が話題となり、食べ物も美味しい。きものとその文化に根ざしたそれぞれのものがうまくマッチして、内外に発信していけるといいと思う。県としても積極的に発信させて頂き、十日町のきものを着て頂けるよう頑張りたい」と話した。

開会式後には、青柳で最初の工場見学会が行われ、市内外から約20人が参加。同社の引き染め、桶絞り染め、水洗、型友禪、検査、手描きなどの作業を見学した。

東京・町田市できもの教室を主宰している上原貴美子さん（68）は「職人さんの仕事を見るのは楽しく、次にきものを着たい」ときものアイデアになりま

す。引き染めの技法が特徴的で見られて良かった」と満足した様子で話し、「私は仕事の関係で工場見学会をする機会がありませんが、一般の人とはほとんどない。こうした一般向けの見学会をどんどんやるべきだと思います」と今後の取組みに期待していた。

職人の技に760人

十日町きものGOTTAKU

織りや染め、12社で工場見学



緻密で手早い職人技に見入っていた（17日、青柳で）

2019年(令和元年) 5月25日

専有新聞

着物生産に携わる職人たちの技を見てもらい産地活性に結び付けようとする「職人探訪」十日町きものGOTTAKU（ごたく）が16、19日に

開催され、2回目となる今回は織りと染め、メンテナンス等の12社で工場見学が行われた。

催しには十日町市内をはじめ関東圏などから760人（主催者速報値）が訪れ、このうち青柳明石工房では型友禅などの工程を見学した。参加者は、4百年以上の伝統を持つ桶絞りの複雑で繊細な技法に目を見張っていた。都内から訪れた60代女性は「桶絞りの染めの着物を持っていきますが、工程を見て価値がよく分かった」と話し、秩

父銘仙で知られる埼玉・秩父市役所の20代女性職員は「美しい着物作りを支える職人の技術には驚くばかり。同じ繊維産地として学ぶところが多い催し」と好評だった。

県の佐野哲郎観光局長も視察に訪れ、「見学すると技術継承が重要な課題と感じた。県内外の人や外国人にも喜ばれる催しで、県としても産業振興のため発信を続けた」と意欲を見せ、実行委の青柳安彦会長は「全国唯一の着物工場見学だ」と作側の刺激にも繋がる。消費者からは着物の価値を知ってもらえる機会で、十日町ファンを増やすきっかけになる。目的を持って継続したい」と話している。

同催しは、県十日町地域振興局が平成28年、工場見学を軸にして振興に繋ぐと、着物関連事業者等と呼びかけ「人を呼ぶきものプロジェクト」を立ち上げ、勉強会や「燕三条工場の祭典」見学等を重ねて開催にこぎつけたもの。前回は3日間だったが、見学者が来やすいようにと日曜日を1日付け加えた。



振袖を着て街を歩く十日町総合高の生徒たち

どう、きれい？ 振袖でまち歩き

十日町総合高・女生徒

○：「きれいな振袖、気分は最高です」。十日町きものGOTTAKUに合わせ18日、学校できものの着付を練習している十日町総合高の女生徒4人がきもの姿でまち歩きをした。

○：この日はきものメーカーも見学した後、本町2丁目の中央通りから昭和町の智泉寺までまち歩き。商店街や智泉寺の庭で同校写真部員の撮影に「どうきれい？」と満悦の様子だった。生徒の一人、島田紀奈さん（3年）は「初めて振袖を着ました。とってもいい気分です」とうれしそうだった。

県内外から延べ760名参加 話 職人技を間近で見る、知る 「十日町きものGOTTAKU」題

一般消費者を対象に、十日町市にある普段見ることのできないきもの関連工場を見学できるイベント「職人探訪」十日町きものGOTTAKU(同実行委員会主

権)が5月16日から19日までの4日間、市内12工場で開催され、県内外から延べ760名が参加し、活況を呈した。

同イベントは昨年に続いて2回目。十日町市の和装振興イベントを4月～5月に集中して行うことで、観光振興と「きものまち・十日町」をPRする取り組み「十日町きもの月間」の中の一

つとして開催している。今回工場を公開したのは、青柳、関芳、吉澤織物、蕪重織物、勇屋織物、渡吉織物、はぶき、柏田屋、シルクワーク、いつ和ハピネス、きものフレイ



描友禪体験、きもの汚れ落とし体験など、盛りだくさんなメニューを展開した。イベントは予約制で、今回は全参加者の4割が県外からの参加だった。

また、今年初めての試みとして、東京から同イベントに連動した一泊二日のツアーパックが生まれ、13名が参加した。

参加者からは「いずれも好評で、「きものは高価だ」という先入観を持っていただけれど、これだけの手間がかかっているのだから当然だと思った。きもの価値がわかった」など、きものに対する理解が深まった様子だった。

さらに、今年市内の飲食店や博物館等とコラボし、ランチを注文した

人にはきものコースターが進呈されたり、十日町の歴史にまつわる史跡3か所を巡るスタンプラリーなども実施された。

期間中には市内の高校生にきものを着て工場見学してもらうとともに、市内中心地(本町通りクロス間)をきもの姿で散策してもらう体験も行われた。

2019年(令和元年)6月8日 専有新聞

地方に住む人々との出会いに特化した旅行社「あうたび合同会社」(唐沢雅広代表)が先月18日～19日、県十日町地域振興局の協力で「着物の街で匠の技と郷土の酒と人々に触れる旅」を行った。都内中心の参加者



市村さん(右)の着物を着て談笑する参加者(18日)

きものを堪能 あうたびツアー 酒や人々と触れ合い

13人が市内を巡り、渡吉や関芳の着物工場、妻有ビール、どぶろくなど製造に携わる人々と触れ合い、十日町を堪能した。「蕎麦にし乃」で参加者たちは、緋(かすり)の伝統工芸士・市村久子さん(64)から十日町の織物の歴史や風土を聞き、県展賞作品を試着して織り方について言葉を交わした。参加した都内の30歳女性は「着物好きです。職人と言うと硬いイメージですが易しく解説してくれ、理解が深まりました」と満足の様子だった。

唐沢代表は「都会の疲れた人々が地方の触れ合いで元気になり、地元の人たちは自分の仕事に誇りを見い出すことになり。今後も妻有で価値あるツアーを組みたい」と話している。

Public Relations 市報 とおかまち No.327

6 2019
10
令和元年 6月10日号

特集 平成を振り返る -後編-
(2~5ページ)



きものまちで、みやびなまち歩き

主な内容

6	ピックアップニュース 令和元年度成人式・きものまつり	15	中山間地域等直接支払制度の実施状況 連載コーナー①	19	お知らせ・ガイド
8	各種創業支援の紹介	16	わたしの会社のいちおしワーカー	29	ちびっこひろば/子ども情報のひろば
9	市指定避難所の変更	17	みんなの心をつなぐ手話	31	健康・福祉相談、休日救急医など
12	第3次十日町市食育推進計画を策定	18	地元サポーター通信 タウントピックス	32	連載コーナー②
14	地籍調査事業				小さなムラの大きなものがたり

「～職人探訪～十日町きものGOTTAKU」(関連記事18ページ)にて
撮影協力：県立十日町総合高等学校生徒の皆さん

見て・聞いて・触れて、きものの素晴らしさを知る

5月16日(木)～19日(日)：市内きもの関連の12工場

きものづくりにかける職人の技術や心意気を、工場で見学できるイベント「～職人探訪～十日町きものGOTTAKU」が開催されました。きものまち十日町の魅力を集中的に発信する、4、5月の「十日町きもの月間」に合わせて開催され、今年が2回目となります。この期間中は、イベントに合わせたさまざまな取組みも行われました。



見て・聞いて・触れて、匠の技術を堪能しました



初日には多くの報道関係者の姿も

17日(金)には新潟県国際交流員6人が3つの工場を見学。きものづくりとそれに付随する日本の伝統・文化などについて学びました。参加したロシア人国際交流員のエフィモア・エカチェリーナさんは、「きものづくりを見ることができ、感激しています。きものはとても美しいですね」と感想を話してくれました。また、18日(土)には県立十日町総合高等学校の生徒4人が、工場見学のあとにきもの姿でまち歩きを行いました。学校所有の色鮮やかなきものを着た生徒たちは、5月のさわやかな晴れの日、みやびなひとときを過ごしました(表紙写真参照)。

17日(金)には新潟県国際交流員6人が3つの工場を見学。きものづくりとそれに付随する日本の伝統・文化などについて学びました。参加したロシア人国際交流員のエフィモア・エカチェリーナさんは、「きものづくりを見ることができ、感激しています。きものはとても美しいですね」と感想を話してくれました。また、18日(土)には県立十日町総合高等学校の生徒4人が、工場見学のあとにきもの姿でまち歩きを行いました。学校所有の色鮮やかなきものを着た生徒たちは、5月のさわやかな晴れの日、みやびなひとときを過ごしました(表紙写真参照)。

6 実行委員会 規約・名簿

「十日町きもの GOTTAKU」実行委員会 規約

(名 称)

第1条 本会は、「十日町きもの GOTTAKU」実行委員会（以下「委員会」という。）という。

(目 的)

第2条 委員会は、「十日町きもの GOTTAKU」（以下「きもの GOTTAKU」という。）を実施することを目的とする。

(事 業)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するため、次の事業及び活動を行う。

- (1) 工場見学会の企画・検討、実施に関すること。
- (2) 工場見学会の実施のために必要な各種手続きに関すること。
- (3) その他目的の達成のために必要な事務に関すること。

(構 成)

第4条 委員会は次の区分による委員により構成する。

- (1) きもの GOTTAKU において、工場等の見学の受入れ等を行う事業者
 - (2) きもの GOTTAKU の開催に協力・支援する関係機関
 - (3) 行政機関
 - (4) その他きもの GOTTAKU の目的に賛同する有識者
- なお、委員については、随時加えることができるものとする。

(役員等)

第5条 委員会に次の役員を置く。

- (1) 会 長
- (2) 副会長
- (3) 監 事

2 会長及び副会長は実行委員の互選により決定する。

3 監事は会長が委嘱する。

(役員の仕事)

第6条 会長は、委員会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。

3 監事は会計を監査する。

(任 期)

第7条 役員の任期は、毎年10月末までとする。

(会 議)

第8条 委員会は会長が招集する。

2 会議の議長は会長があたる。

3 会議は次の事項を協議する。

(1) きもの GOTTAKU の内容及び実施方法に関すること。

(2) 予算及び決算に関すること。

(3) 規約の改正に関すること。

(4) その他会長が必要と認める事項。

(事務局)

第9条 委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局は新潟県十日町地域振興局企画振興部に置く。

3 事務局員の構成は下記のとおりとする。

組織・団体名	人 数
十日町商工会議所	2名
十日町織物工業協同組合	4名
(一社) 十日町市観光協会	2名
(一財) 十日町地域地場産業振興センター	1名
十日町市産業政策課	2名
十日町市観光交流課	2名
十日町地域振興局	4名

(会 計)

第10条 委員会の収入は負担金、その他収入をもってあてる。

2 会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(その他)

第11条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、その都度会長が委員会に諮り定めるものとする。

附則

この規約は、平成29年10月25日から施行する。

この規約は、平成30年10月25日から施行する。

「十日町きもの GOTTAKU」実行委員会名簿

【事業 者】

平成 31 年 4 月 23 日

職 名	氏 名	所属団体等	備考
実行委員	青柳 安彦	株式会社青柳 代表取締役会長	受入事業者
実行委員	関口 芳央	株式会社関芳 代表取締役社長	受入事業者
実行委員	吉澤 武彦	吉澤織物株式会社 代表取締役社長	受入事業者
実行委員	蕪木 良一	蕪重織物株式会社 代表取締役社長	受入事業者
実行委員	阿部 勝実	勇屋織物株式会社 代表取締役社長	受入事業者
実行委員	渡辺 孝一	渡吉織物 代 表	受入事業者
実行委員	葉葺 勝治	株式会社はぶき 代表取締役	受入事業者
実行委員	田村 哲彦	柏田屋株式会社 代表取締役	受入事業者
実行委員	蕪木 義男	株式会社シルクワーク 代表取締役社長	受入事業者
実行委員	小林 義明	株式会社いつ和 常務取締役	受入事業者
実行委員	太田 久美	株式会社ハピネス 代表取締役	受入事業者
実行委員	岡元 松男	株式会社きものブレイン代表取締役	受入事業者

【行政機関】

実行委員	関口 芳史	十日町市長	行政機関
実行委員	桑原 正広	新潟県十日町地域振興局長	行政機関

【関係機関】

実行委員	丸山 秀二	十日町商工会議所 会頭	関係機関
実行委員	吉澤 武彦	十日町織物工業協同組合 理事長	関係機関
実行委員	青柳 安彦	(一社) 十日町市観光協会 会長	関係機関
実行委員	関口 芳史	(一財) 十日町地域地場産業振興センター 理事長	関係機関
実行委員	西脇 一隆	十日町織物産地買継商業組合 理事長	関係機関
実行委員	阿部 昇	十日町きもの流通連合 会長	関係機関

【その他有識者】

監 事	池田 則夫	十日町商工会議所 専務理事	
監 事	桶谷 英伸	十日町市 産業政策課長	

【事務局】

氏 名	所 属	備考
佐野 比呂史	十日町商工会議所 事務局長	
蕪木 俊輔	十日町商工会議所 中小企業振興課 主 事	
越村 伸弥	十日町織物工業協同組合 事務局長	
大津 善彦	十日町市観光協会 事務局長	
庭野 方資	(一社)十日町地域地場産業振興センター 営業企画開発課長	
川中 奈月	株式会社きものブレイン	
田村 英明	十日町市産業政策課 課長補佐	
大嶋 美香	十日町市産業政策課 主 事	
齋喜 直	十日町市観光交流課 課長補佐	
村山 広大	十日町市観光交流課 主 事	
若井 浩司	十日町地域振興局 企画振興部 副部長	
高畑 悦武	十日町地域振興局 企画振興部 地域振興課長	
高木 信行	十日町地域振興局 企画振興部 地域振興専門員	
丸山 玲	十日町地域振興局 企画振興部 地域振興専門員	